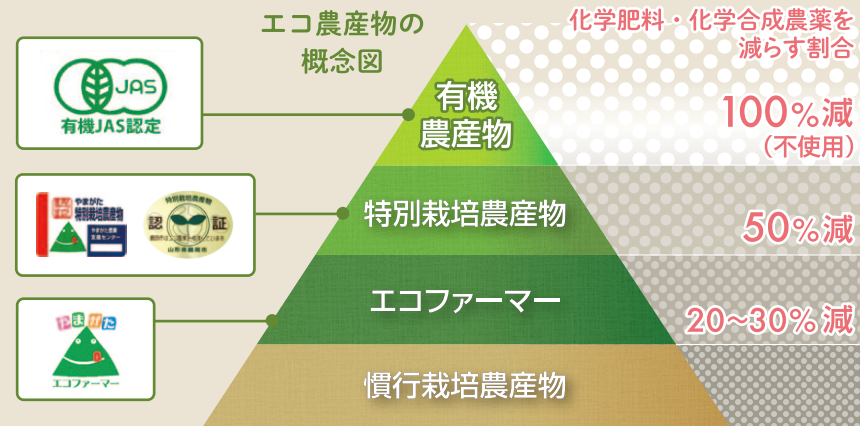


**正解は
ぜんぶペロ**

わかりやすく簡単に
解説するペロね!

エコ農産物とは、地球環境への負担をできるだけ抑えて生産された農産物のことで、化学肥料や化学合成農薬を一般の農産物より減らして生産されているペロ。

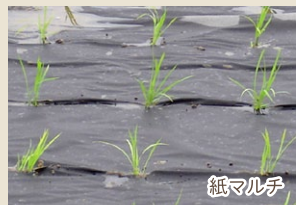
下の図のように、化学肥料や化学合成農薬の使用量を減らす割合によって分類されていて、全く使わないものを「有機(またはオーガニック)農産物」というペロ。



エコ農産物を生産するために、いろいろな工夫をしているペロよ。

田んぼでは、かもやカブトエビに雑草を食べてもらっているペロ。そのほか、チェーンを引っ張って除草する方法もあるペロよ。田んぼや畑に紙を敷く方法は「紙マルチ」といって、日光を遮って雑草が育たないようにしたり、土の保温や保湿効果もあるペロ。農薬を使わない田んぼや畑ではたくさんの生き物が育まれているペロ。田んぼの生き物調査をして子どもたちに知ってもらおう活動をしている生産者もいるペロよ。

麦やなたねを収穫したあとの田んぼに水を張ることを「なつみずたんぼ(夏期湛水)」といって、次に種を播くときに雑草が生えにくくなり、土が肥えたりするペロ。また、水を張っている間に、水生生物が生まれ、それを求めてたくさんの種類の鳥がやってくるペロ。



山形の
エコ農産物は
お米が多い
ペロよ~

へ~! エコ農産物は地球環境のことも考えて、生き物と共存しながらつくられているんだね。 ぼくも田んぼの生き物を観察してみたいな! ところで、山形のエコ農産物ってどんなものがあるの?

特に山形を代表するお米「つや姫」は、有機栽培か特別栽培でしかつくっていけないことになっているペロ。お米のほかにも、野菜やくだものもあるペロよ!



あ、「つや姫」に有機JASマークが貼ってあるのを見たことがあるわ!! やまがたのエコ農産物って、他にどんなものがあるって、どこで買えるのかしら...

**ホームページを
チェック!**

「山形eco農家
ウェブサイト」で
詳しく紹介している
ペロよ

エコ農家さんからの情報をもとにお伝えしているので、これからもっと情報が増えていくペロよ。

山形県が運営する環境保全型農業情報サイト「山形eco農家」を見ると、やまがたのエコ農家さんがどんなエコ農産物をつくっているのか、またそれを買える場所や食べられるお店などが、わかるようになっているペロ。



本当だわ! こんなにたくさんエコ農家さんがいて、熱い思いを持ってエコ農産物をつくっているのね。早速、お店に買いに行こうかしら!

エコ農産物は環境にやさしい方法で生産しているから、一般の農産物よりも収穫できる量が少ない場合もあるペロよ。お店にない場合は、直接エコ農家さんに問い合わせるペロよ。



山形県が運営する環境保全型農業情報サイト
山形eco農家ウェブサイト

—「山形eco農家」で検索—

<http://yamagata-ecofarm.com>

